

(株)新来島どっくグループ※の事業基盤強化計画(抜粋)

※(株)新来島どっく、(株)新来島波止浜どっく、(株)新来島広島どっく、(株)新来島高知重工、(株)新来島豊橋造船、(株)新来島サノヤス造船

企業概要

- 1902年創業。ばら積み船、自動車運搬船、ケミカルタンカー等を建造。2020年度にはサノヤスHDから造船事業を譲り受け。
- 自動車運搬船建造に強みがあり、LNG燃料を使用した二元燃料式自動車運搬船を連続建造する等、新燃料船の実績を積み上げている。
- 新造を行うグループ6社で営業・設計を共通化するとともに、資機材の一括購入等を実施。今後の低・脱炭素社会への対応や受注拡大に向け、設計・生産能力の更なる向上や工程平準化・コスト削減に取り組むことが必要。



計画の概要

- 得意とする自動車運搬船・ケミカル船・特殊船を中心に、近年ニーズが高まっているメタノール燃料船、アンモニア燃料船等の開発・建造に取り組む。
- そのため、船舶建造及びタンク製造に関連する設備投資を実施する。
- 併せて、DX技術を用いることにより、複数社間での工程の平準化を実現するための見える化システムを構築するとともに、AI造船ロボット等の開発にも参画することにより、船舶建造工程の生産性向上を推進する。



<計画実施期間> 2026年4月～2031年3月

<実施場所>

(株)新来島どっく 大西工場 (愛媛県今治市)	(株)新来島高知重工 (高知県高知市)
(株)新来島波止浜どっく (愛媛県今治市)	(株)新来島豊橋造船 (愛知県豊橋市)
(株)新来島広島どっく (広島県東広島市)	(株)新来島サノヤス造船 水島製造所 (岡山県倉敷市)、大阪製造所 (大阪府大阪市)